

「流域治水」の推進について

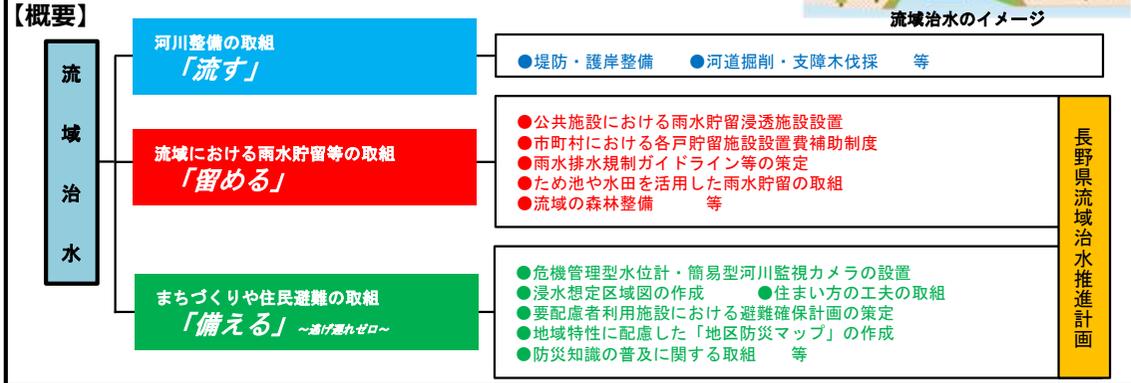


【契機】
①近年、**水害が頻発化・激甚化** + ②**気候変動の影響により降雨量が1.1倍**

全国的に**流域治水**への転換が進められている中、**県の独自計画を策定**

「長野県流域治水推進計画」（令和3年2月策定）

計画期間：令和3～7年度（5か年）
内容：計画期間内で実施する取組目標を定め「流域治水」を推進



普及啓発活動等 ※役職名は宣言当時のもの

治水ONE NAGANO宣言(R3.5)
▽県と市町村が協力して「流域治水」を前に進めていく決意表明として「治水ONE NAGANO宣言」を実施



千曲川流域治水サミット(R5.1)

▽流域治水を本格的に展開するため、新潟県・長野県の首長等が一堂に会し、上下流一体で課題や取組を共有



流域治水シンポジウム



その他の普及啓発活動



主な取組の進捗状況（R4年度末時点） ※目標数は「R3～R7の5か年に実施する目標数値」を示す

<p>公共施設における雨水貯留浸透施設設置 【県有施設における雨水貯留タンク設置】 実施済：182基（目標数：439基） 【市町村の所有する施設での雨水貯留浸透施設設置】 実施済：40市町村（目標数：77市町村）</p> <p>長野県営上田野球場 (担当：建設部)</p>	<p>市町村における各戸貯留施設設置費補助制度 実施済：6市町村（目標数：12市町村）</p> <p>伊那市 制度PR資料 青木村 制度PR資料 (担当：建設部・環境部)</p>	<p>ため池を活用した雨水貯留の取組 実施済：328箇所（目標数：404箇所）</p> <p>大池（千曲市） 低水位管理状況</p> <p>大池（千曲市） 低水位管理状況 貯留可能分 (担当：農政部)</p>
<p>公共下水道(雨水)の整備 実施済：86ha（目標数：335ha）</p> <p>更北南部（長野市）</p> <p>（整備イメージ） (担当：環境部)</p>	<p>水田を活用した雨水貯留の取組 実施済：3市町村（目標数：6市町村）</p> <p>試験的に下掛けタイプの堰板設置(池田町) (担当：農政部)</p>	<p>雨水排水規制ガイドライン等の策定 実施済：7市町村（目標数：54市町村）</p> <p>○流域治水キャラバン（R4着手） 「雨水排水規制ガイドライン等の策定」など、流域治水の取組に関する課題を共有し、課題解決策の提案や意見交換を実施(50市町村)</p> <p>泰阜村</p>
<p>浸水想定区域図の作成 実施済：218河川（目標数：218河川）</p> <p>（作成イメージ） (担当：建設部)</p>	<p>信州防災アプリ登録者数 実施済：25,725人（目標数：100,000人）</p> <p>（画面イメージ） (担当：危機管理部)</p>	<p>【効果】 取組意識の向上が図られ、取組の実施数・予定数が増加！</p> <p>実施済 1 → 2 (R3年度末時点) 実施済 7 (R4年度末時点) 実施予定 33 (R4年度末時点) 37市町村UP</p> <p>(担当：建設部)</p>

令和5年度の主な取組

- 「長野県流域治水推進計画」に位置付けられた各取組の推進
 - ・ 県有施設及び市町村所有施設での雨水貯留浸透施設設置
 - ・ ため池・水田を活用した雨水貯留
 - ・ 支流の森林整備
 - ・ 公共下水道（雨水）の整備
 - ・ 市町村における各戸貯留施設設置費補助制度
 - ・ 雨水排水規制ガイドライン等の策定
 - ・ 浸水想定区域図の作成
 - ・ 地区防災マップの作成
 - ・ 信州防災アプリ など
- 普及啓発活動（CM放送、ラジオ放送、ポスター掲示、パネル展など）
- 流域治水モデル及び学習用動画の製作（R6：防災教育への展開）
- 流域治水の先進事例を見学する「市町村流域治水合同視察会」の開催
- 「県有施設の雨水流出抑制ガイドライン（仮称）」の作成
- 災害リスクの低い地域への公共的施設の立地や居住誘導の促進に資する水害リスクマップの検討

